

# 和泉市議会だより



市の花「すいせん」

発行：和泉市議会 編集：広報広聴委員会（和泉市府中町二丁目7番5号）電話：0725-99-8154（議会直通）  
和泉市議会ホームページアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

## 一般選挙後初の議会を開催 議会の新役員が決定

議長に  
副議長に  
知覧

はつとり  
服部  
ちらん

としお  
敏男  
まさかつ  
正勝

議員  
議員



第59代副議長  
知覧 正勝



第59代議長  
服部 敏男

就任のごあいさつ

平成24年第3回定例会が、去る10月1日から10月25日までの25日間の会期で開催されました。今定例会では、まずははじめに正副議長の選挙が行われました。その後、各常任委員会・議会運営委員会の委員並びに一部事務組合議会議員などの選任が行われ、議会の新役員が決まりました。

上程された議案等について、は、それぞれの常任委員会に

付託され、慎重な審査が行われました。

10月22・23日には14人の議員から市政全般にわたる一般質問が行われ、活発な議論が交わされました。

平成23年度の一般会計・特別会計・3企業会計の決算認定については、決算審査特別委員会を設置し、閉会中の継続審査となりました。この審査の内容につきましては、次号でお知らせいたします。

## 第3回定例会終わる

議会選出監査委員に

藤田 充 議員



藤田監査委員

監査委員は、市の財務に関する事務の執行及び経営にかかる事業の管理を監査します。

市民の皆さんには、平素より市政並びに市議会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、第五十九代市議会議長並びに副議長に就任させていただきました。身に余る光栄に存じますとともに、改めてその責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いでござります。もとより微力ではあります、公正かつ公平な議会運営に全力を尽くしてまいる所存であります。

さて、本格的な地方分権時代を迎へ、地方自治体の権限や役割が拡大する中、一二元代表制の一翼を担う市議会としては、自治体の意思決定や執

行機関の監視・評価機能などまらず、議会機能の充実・強化を図る必要があると考えております。

また、本市では財政健全化等に向け、「和泉再生プラン」に取り組んでいる最中でありますが、庁舎整備・市立病院の経営等の課題も山積みしているため、これに係る特別委員会を十月に設置し、集中的に調査・審査を行う予定です。

今後は、市民の皆さんに、一層信頼される議会となるよう、議会改革に努め、開かれた議会づくりに取り組んでまいりますので、ご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

## 議会の新しい委員構成

◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順に掲載

### 総務安全委員会

#### 主な所管事項

- ◇市の総合企画、行政経営に関すること
- ◇市の財政に関すること
- ◇工事等の入札、物品購入に関すること
- ◇人事、給与に関すること
- ◇消防に関すること



### 都市環境委員会

#### 主な所管事項

- ◇環境保全、生活排水対策に関すること
- ◇農林業振興、商工振興に関すること
- ◇都市計画、まちづくりの推進に関すること
- ◇市営住宅に関すること
- ◇上下水道に関すること



### 厚生文教委員会

#### 主な所管事項

- ◇各種医療対策に関すること
- ◇国民健康保険、国民年金に関すること
- ◇福祉施策に関すること
- ◇子育て支援に関すること
- ◇市立病院に関すること



◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順に掲載

## 決算審査特別委員会を設置・開催しました

10月25日の本会議において、平成23年度の一般会計・6特別会計・3企業会計の決算認定の議案が上程され、決算審査特別委員会を設置し、閉会中の継続審査となりました。委員は下記の12名で構成され、委員会は11月5日から9日まで開催されました。審査結果は次号でお知らせいたします

◎山本 秀明	○石原日出子
関戸 繁樹	藤田 充
金児 和子	松田 義人
坂本 健治	スペル・デルフィン
岡 博子	早乙女 実
小林 昌子	吉川 茂樹

## 2件の意見書を可決

関係省庁等に送付しました。

- ◆自治体における防災・減災のための事業に対する国の財政支援を求める意見書
- ◆中小企業の成長支援策の拡充を求める意見書

## 議会運営委員会

議会の円滑な運営と能率的な議事の進行を協議し、意見調整を図ります。

◎吉川 茂樹	○山本 秀明	森 久往	藤田 充
杉本 淳	坂本 健治	大浦 方至	早乙女 実
小林 昌子	末下 広幸		

## 一部事務組合

行政の能率化、効率化を図るために特定の事務を関係の市町村で共同処理するため設立された公共団体です。

## 泉北環境整備施設組合

泉大津市・高石市・和泉市で組織され、し尿処理場・王子川都市下水路・公共下水道の設置や維持管理に関する事務を共同処理します。

坂本 健治	山本 秀明
友田 博文	辻本 孔久
吉川 茂樹	

## 泉北水道企業団

泉大津市・高石市・和泉市で組織され、各市の経営する水道用水供給事業を行うための事務を共同処理します。

小野林治三夫	金児 和子
松田 義人	石原日出子
末下 広幸	

## 常任委員会審査報告

### 総務安全委員会

本委員会を10月15日に開催し、「工事請負契約締結について（仮称）和泉市消防署横山分署新築工事」、「和泉市税条例の一部を改正する条例制定について」など8件を審査し、いずれも原案どおり承認・可決しました。

本委員会を10月12日に開催し、「和泉市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について」、「平成24年度和泉市水道事業会計補正予算（第1号）」など7件を審査し、いずれも原案どおり可決しました。

### 都市環境委員会

本委員会を10月11日に開催し、「和泉市生涯学習センター条例の一部を改正する条例制定について」、「平成24年度和泉市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）」など7件を審査し、いずれも原案どおり承認・可決しました。

### 市民税5%減税の条例を可決

市長公約である市民税10%減税の条例改正案が昨年提出されました。しかし、「財源の確保が不明確」等の理由から否決になりましたことを受け、23年度決算見込額で5%減税に見合う財源を生み出し、かつ行財政改革の取り組みの成果が一定見込まれることから減税率を5%に改めた条例案が今回の定例会で提出されました。まず総務安全委員会で慎重に審査し、採決の結果、可決しました。本会議最終日では委員会の審査結果報告に対して討論が行われ、反対の立場から「今回の減税額それも単年度実施では生活支援の効果が実感できない。低所得者対策といふなら各種減免制度の創設や拡充などで対応すべきである。また、中長期的な視野に立って健全な財政運営を図ることが市長の重大な役目ではないか。」という意見があつた一方、賛成の立場からは、「今回の議案は市長の公約として市民との約束を果たす意味から最も最重要課題である」と考え、過去に否決になつた教訓を活かして減税率を5%に半減させて提出された。」といふ意見も述べられ、採決の結果、起立多数で可決しました。



子育て施策、英語教育について

吉川  
茂樹議員

市データパック2012年版」で、住みよさランキングが本市として更に住みよさ向上市は府内3位となつてゐる。市として更に住みよさを向上させる取組が必要と考えられるが、住みよさを実感してもらうためには子育て支援の充実・こども医療費の拡充が必要ではないか。市長としてのお考えをお聞かせ願いたい。

**【理事者】** こども医療費助成

**【議員】** コミュニティバス「めぐーる」について  
大浦 方至 議員

**【議員】**車両を増車する予定はあるのか。

学校施設整備、通学路について  
森 久往 議員

【議員】 消防防災設備の早期改善をお願いする。次に、通学路について危険箇所への対策は、【理事者】 危険箇所の道路は所管が異なるので、縦割り行政にならないよう、「和泉市小学校通学路交通安全対策推進

【連絡会】を組織して危険箇所の情報共有や安全対策の必要順位による改善を進めていく。

【議員】スピード対策は。

【理事者】通学路における自動車の減速対策として、「区画線表示」や「文字による路面表示」を提案していく。

【議員】効果をあげるため、路面表示と安全指導との組み合せをお願いする。

次に、グリーンベルトの実施状況は。

【理事者】平成22年度から現在まで9小学校区・11箇所に実施した。

**議員** 東洋経済新報社の「都  
市データパック2012年版」  
で、住みよさランクインが本  
市は府内3位となつてゐる。  
市として更に住みよさを向上  
させる取組が必要と考えられ  
るが、住みよさを実感しても  
らうためには子育て支援の充  
実・こども医療費の拡充が必  
要ではないか。市長としての  
お考えをお聞かせ願いたい。

ランスを図りながら拡充に向け前向きに検討していきたい。  
**【議員】** 英語教育について、  
外国語指導助手を活用した取  
組として、横尾山にある青少年  
の家などを利用して「和泉市・  
留学キャンプ」などの企  
画ができないか。

## 河川災害について

【理事者】 未改修部分は毎年、危険箇所から順次、予算の範囲内で改修していると認識している。

【議員】 いくら立派な管理台帳を作成しても、実施していくことは困難だと思う。早期発見・早期改修が経費削減に繋がるものと確信している。来年度の予算については特に配慮願いたい。

の拡充に関し、子どもの健全な育成、子育て支援の充実を図るため、重要かつ有効な施策と認識している。今後は行財政改革を進めていく中でバ

あたり、楽しく安全に過ごすことができるよう、参加可能

【議員】過去5年間の河川改修予算は年平均、約2千万円である。河川の工事は重機やダルである。

**(管理者)** 現在河川管理台帳  
ままになつている箇所もある。  
そのうち河岸が崩壊し、一次  
災害が発生、工事費が多額と  
なるケースが多くある。



# 和泉市議会だより

## 不育症について

永田 香織 議員

**【議員】** 妊娠はするが流産や死産を繰返して、赤ちゃんに恵まれない状態を不育症といい、不育症の実態はよく分かっていない。近年、この不育症に悩む女性が増えており、国内の患者は約140万人と推定され、毎年約3万人が発症している。不育症については患者やその家族も認識度が低く、適切な対応ができていないのが現状である。繰返す流产や死産に不安を抱えながら相談に訪れる女性が全国で2万件以上になっている。

和泉市において身近に相談できる窓口はあるのか。

**【議員】** 南消防署は、南部リージョンセンター入り口の信号から70m奥まつた所へ設置され、毎年約3万人が発症している。不育症については患者やその家族も認識度が低く、適切な対応ができていないのが現状である。繰返す流产や死産に不安を抱えながら相談に訪れる女性が全国で2万件以上になっている。

**【議員】** 保健センターで保健師等が健福祉センターで保健師等が相談に応じていただきたい。

**【議員】** 不育症の認識や理解の促進を図るために、丁寧な啓発に努めていただきたい。

**【議員】** 本市に検査や治療にあたる専門医が常駐する医療機関はあるか。

**【理事者】** 大阪府立母子保健総合医療センターに専門医があり、不育症外来がある。

協議に応じてもらえたかった。その後も協議を重ねているが、中央分離帯の切り下げは、一貫して否定されているのが現在の状況である。

**【議員】** 協議できないのなら次の方針を検討すべきだと思うが、いかがか。

**【議員】** 協議も前に進めてまいりたい。

協議も前に進めてまいりたい。

## 定例会審議結果一覧表

	件名	委員会	本会議
和泉市中高年齢労働者福祉センター条例を廃止する条例制定について	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)	
和泉市生涯学習センター条例の一部を改正する条例制定について	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)	
和泉市税条例の一部を改正する条例制定について	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)	
和泉市中高年齢労働者福祉センター条例の一部を改正する条例制定について	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)	
平成24年度和泉市一般会計補正予算(第6号)	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)	
平成23年度和泉市一般会計決算認定について	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)	
平成23年度和泉市国民健康保険事業特別会計決算認定について	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)	
平成23年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計決算認定について	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)	
平成23年度和泉市市街地再開発事業特別会計決算認定について	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)	
平成23年度和泉市介護保険事業特別会計決算認定について	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)	
平成23年度和泉市和泉診療所事業特別会計決算認定について	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)	
平成23年度和泉市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)	
平成23年度和泉市水道事業会計決算認定について	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)	
平成23年度和泉市公共下水道事業会計決算認定について	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)	
平成23年度和泉市病院事業会計決算認定について	可決 (賛成多数)	可決 (賛成多数)	
その他、議案16件、人事案件2件、報告10件、監査報告12件、意見書2件がそれぞれ可決等されました。			

